

●発表日：平成26年(2014年)3月24日

『道標プロジェクト』平成25年度事業の完成について

昨年6月に開催された、全国消防長会消防職員意見発表会で全国最優秀賞を受賞した、遠山直也消防士発表の「道標」から生まれた、分かりやすい津波避難標示「道標プロジェクト」の平成25年度事業が完了しました。

1 「道標プロジェクト」とは

津波の浸水が想定される地域で、かつ避難時間に余裕がない地域や観光地などへ、分かりやすい津波避難標示として、避難案内看板などを整備する。

2 今年度の整備場所

伊良湖校区、堀切校区、赤羽根ロコ周辺地区

3 整備内容

○伊良湖校区

小学校灯台修繕、ソーラー式避難誘導灯1基、
バッテリー式避難誘導灯(防犯灯)8基、避難誘導看板4基

○堀切校区

セーフティライン(路面標示)3箇所、避難誘導看板9基
ポールコーンガイド(車道分離標)2基

○赤羽根ロコ周辺地区

避難誘導看板12基

4 参考

平成26年度は、伊良湖岬周辺と太平洋沿岸を整備する予定です。

(担当) 防災対策課防災対策係 課長 森下 錬 電話 (0531) 23-3548

